

2006年12月期中間決算説明資料



2006年12月期中間決算の概要

米穀事業の課題と対策

2006年12月期決算の見通し

ご参考資料

2006年12月期中間決算の概要

- 1 . 連結損益計算書
- 2 . 連結セグメント別損益
- 3 . 連結貸借対照表
- 4 . 連結有利子負債残高
- 5 . 連結キャッシュフロー
- 6 . 単体の状況について
- 7 . 配当について

1 . 連結損益計算書

単位：百万円

項目	06年度中間実績	05年度中間実績	増 減
売上高	44,179	49,896	5,717
営業利益	224	365	141
経常利益	143	297	154
特別損益	1,242	81	1,323
当期損益	1,087	220	1,307

売上高：米穀 4,878 米価安、玄米取引の縮小
食品、鶏卵 985 鶏肉・鶏卵相場の下落

営業利益：米穀 143 厳しい販売競争による利益低下
食品 80 鶏肉・もち米の供給過剰による利益低下

経常利益：前年度ではデリバティブ評価益等の一過性収益の計上あり

特別損益：減損損失 1,113 、本社移転費用 73

2 . 連結セグメント別損益

単位：百万円

項 目	0 6 年 度 中 間 実 績		0 5 年 度 中 間 実 績		増 減	
	売 上 高	営 業 利 益	売 上 高	営 業 利 益	売 上 高	営 業 利 益
連 結 合 計	44,179	224	49,896	365	5,717	141
米 穀 事 業	36,628	622	41,506	765	4,878	144
鶏 卵 事 業	3,244	57	3,675	58	431	1
食 品 事 業	3,319	3	3,873	77	554	80
飼 料 事 業	1,077	77	1,013	76	64	1
その他・消去	89	529	172	612	83	83

3 . 連結貸借対照表

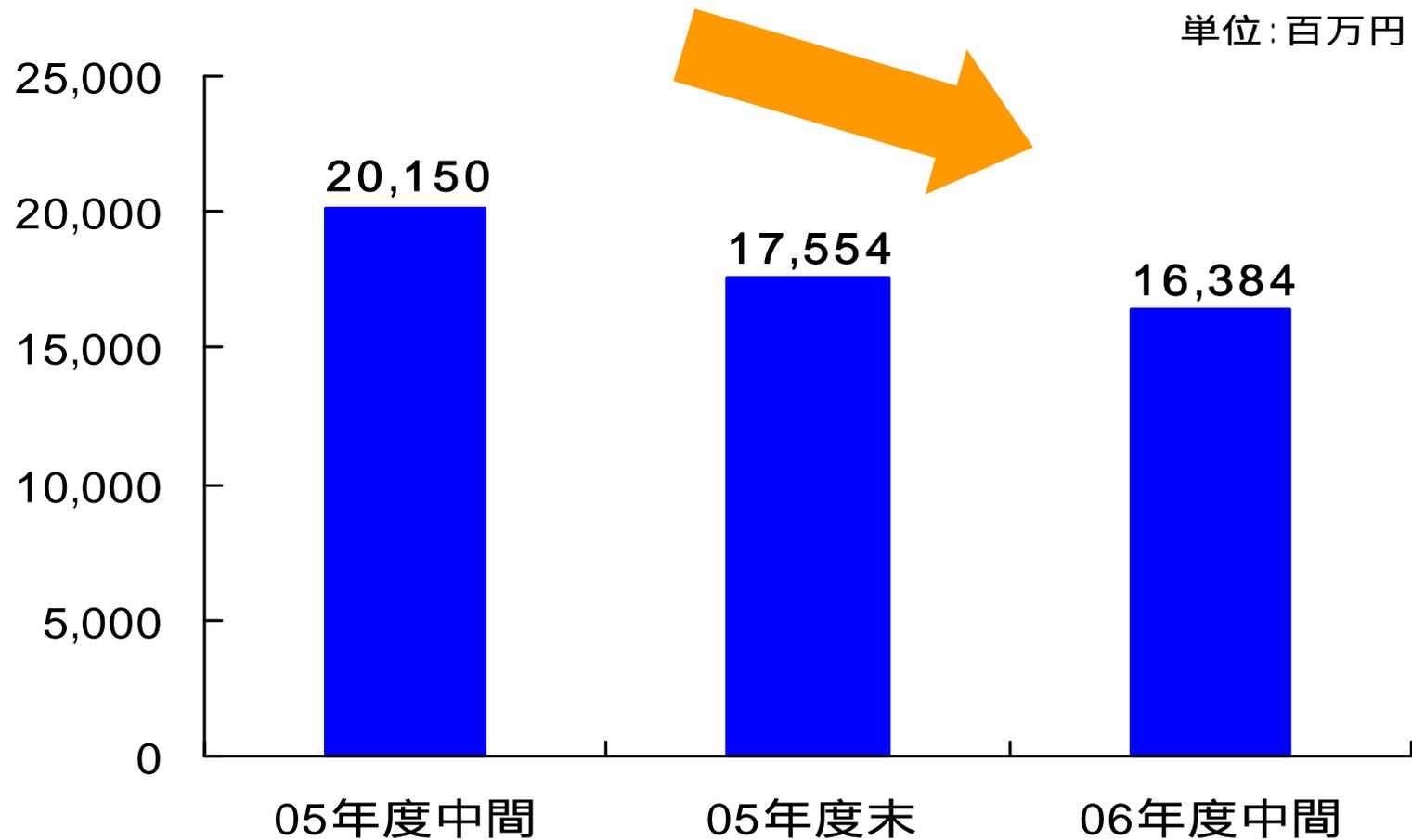
単位：百万円

資産合計	06年度中間実績	05年度中間実績	増	減
連結	25,220	31,110	5,890	

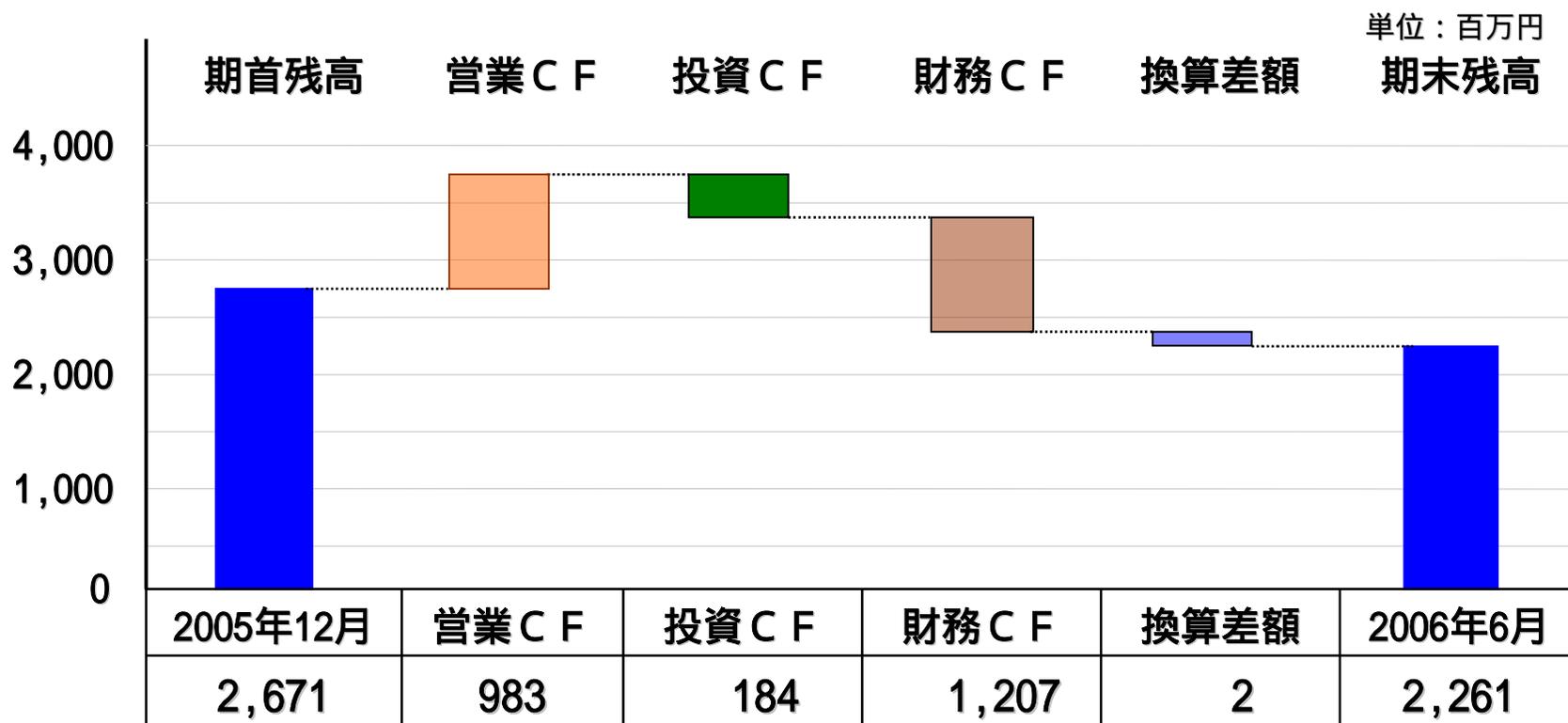
項目	06年度中間実績	05年度中間実績	注	記
流動資産	13,894	18,219	売掛金 850、たな卸資産 1,184、 未収入金 1,923	
固定資産	11,326	12,891	減損損失 1,113、減価償却費 401	
流動負債	14,831	17,276	買掛金 846、短期借入金 1,670	
固定負債	6,791	9,122	長期借入金 2,036	
負債合計	21,622	26,399		
少数株主持分	415	506		
純資産合計	3,598	4,205		

4 . 連結有利子負債残高

連結期末有利子負債残高推移



5 . 連結キャッシュフロー



営業C F : たな卸資産 812、仕入債務 2,022

投資C F : 設備投資額 277

財務C F : 短期借入金 63、長期借入金 1,532、社債 295

6 . 単体の状況について

単位:百万円

単体損益概況	06年度中間実績	05年度中間実績	増 減
売上高	32,967	38,146	5,179
営業利益	314	277	37
経常利益	256	189	67
特別損益	1,104	10	1,094
当期損益	860	142	1,002

単体資産等の概況	06年度中間実績	05年度中間実績	増 減
流動資産	9,343	13,216	3,873
固定資産	8,884	10,175	1,291
資産合計	18,227	23,392	5,165
流動負債	10,230	12,754	2,524
固定負債	5,306	7,178	1,872
負債合計	15,536	19,932	4,396
純資産合計	2,690	3,459	769
負債・純資産合計	18,227	23,392	5,165

7. 配当について

既に公表した配当方針に従い、中間期配当を1株につき1円とさせていただきます。

< 利益配分方針について >

当社は、株主に対する利益還元の充実と安定的な経営基盤の確保に努めるとともに、内部留保の充実を目指し、安定的な配当の継続を業績に応じて維持することを基本方針としております。

米穀事業の課題と対策

- 1 . 外部環境変化への迅速な対応
- 2 . 卸機能の充実とコスト競争力の強化

1 . 外部環境変化への迅速な対応

生産自由化の進展

(コメ政策改革の始動、田んぼにも競争原理)

- 原料調達先の多様化
- 優位性のある原料の調達

消費マーケットの二分化・細分化

(少子高齢化の影響、強まる健康志向)

- 低価格志向型、付加価値型商品の投入による販売増加
- 個食マーケットのニーズに合うスモールパッケージ商品の開発

2 . 卸機能の充実とコスト競争力の強化

製造、販売体制の融合による効率的な
サプライチェーンマネジメントの推進

製造体制の最適化による製造コストの削減

物流コスト、管理コストの削減

2006年12月期決算の見通し

- 1 . 連結・単体損益見通し
- 2 . 連結セグメント別損益見通し

1. 連結・単体損益見通し

単位：百万円

項	目	06年度見通し	05年度実績	増	減
売上高	連結	90,000	95,437		5,437
	単体	67,000	71,212		4,212
営業利益	連結	580	666		86
	単体	530	506		24
経常利益	連結	390	532		142
	単体	360	321		39
当期損益	連結	980	290		1,270
	単体	800	218		1,018

2. 連結セグメント別損益見通し

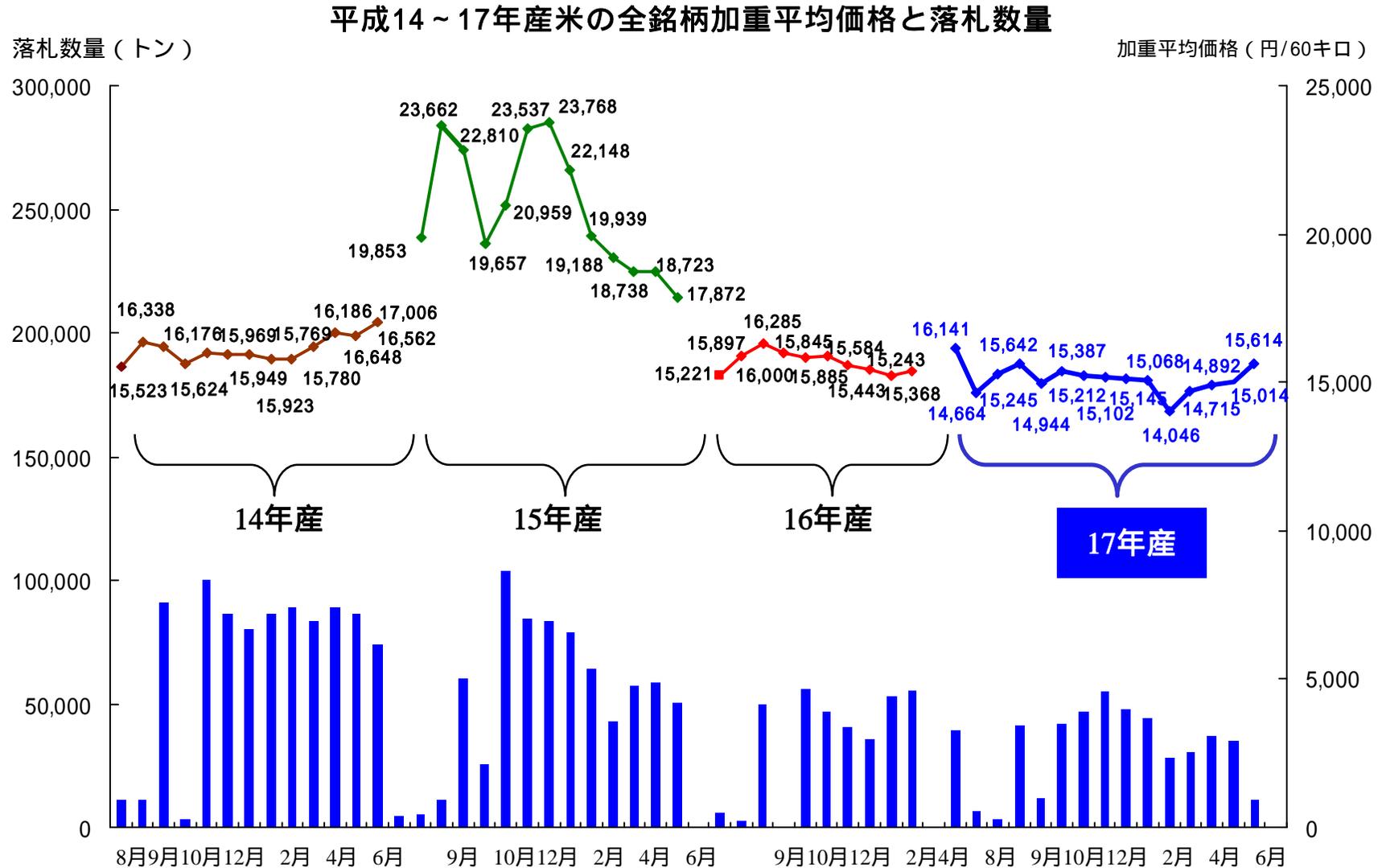
単位：百万円

項 目	0 6 年 度 見 通 し		0 5 年 度 実 績		増 減	
	売 上 高	営 業 利 益	売 上 高	営 業 利 益	売 上 高	営 業 利 益
連 結 合 計	90,000	580	95,438	666	5,483	86
米 穀 事 業	74,066	1,162	78,988	1,451	4,922	289
鶏 卵 事 業	6,373	152	7,072	134	699	18
食 品 事 業	7,475	208	7,583	135	108	73
飼 料 事 業	2,097	156	2,098	152	1	4
その他・消去	13	1,098	304	1,207	291	109

ご参考資料

- 1 . 米穀の平均価格と落札数量
- 2 . 米穀卸の在庫推移
- 3 . 当社グループの対象範囲
- 4 . 当社の株式及び株主の概況

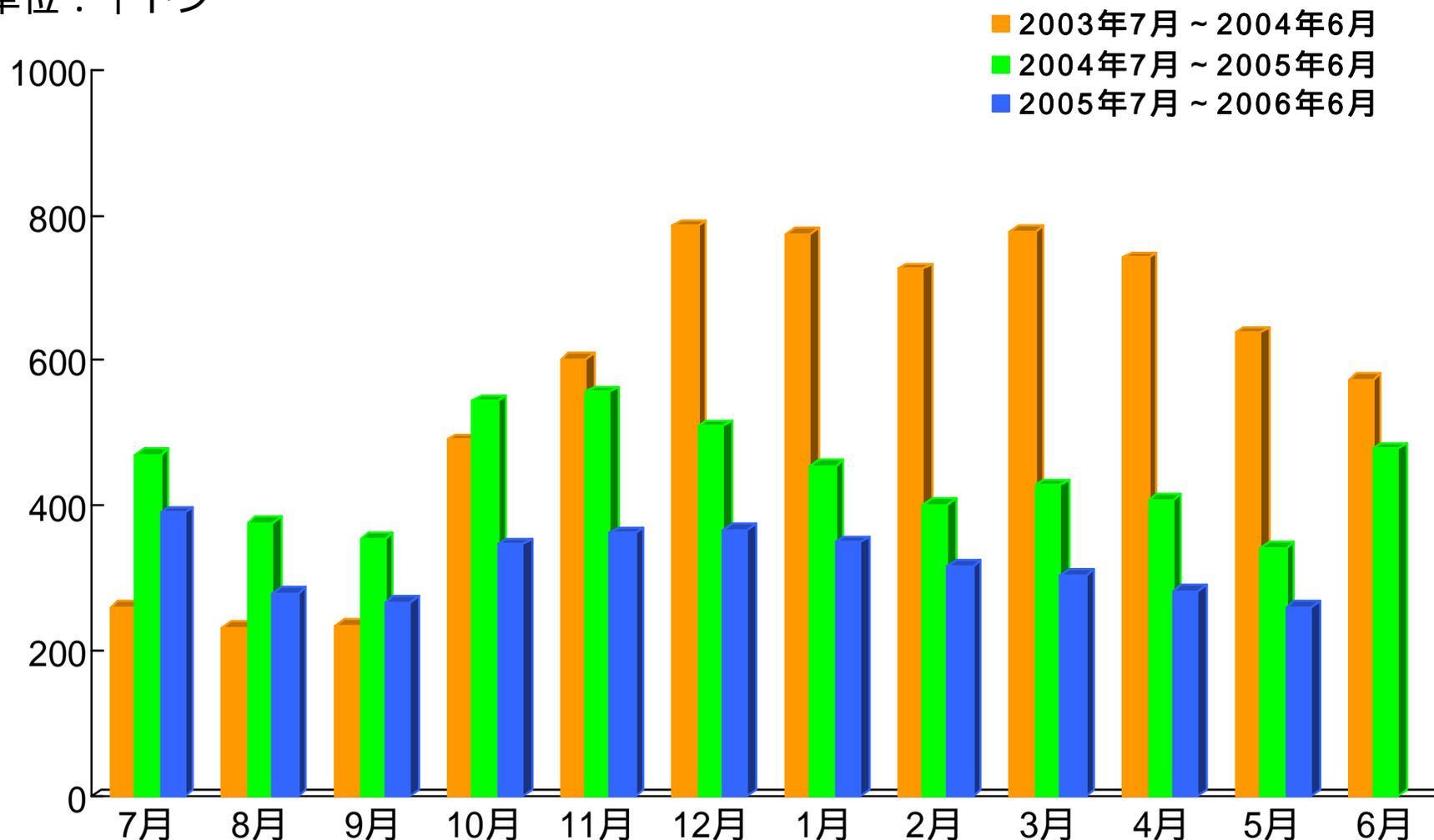
1. 米穀の平均価格と落札数量



出典：コメ価格センター資料を基に当社作成

2 . 米穀卸の在庫推移

単位：千トン



出典：米穀機構の資料を基に当社作成

3 . 当社グループの対象範囲

連結子会社 11社

木徳九州株式会社、株式会社ライスピア、備前食糧株式会社、東洋キトクフーズ株式会社、内外食品株式会社、有限会社茨城内外食品、有限会社共栄ファーム、関東内外食品事業協同組合、株式会社ジーシーフーズ、アンジメックス・キトク合併会社、キトク・アメリカ会社

持分法適用関連会社 2社

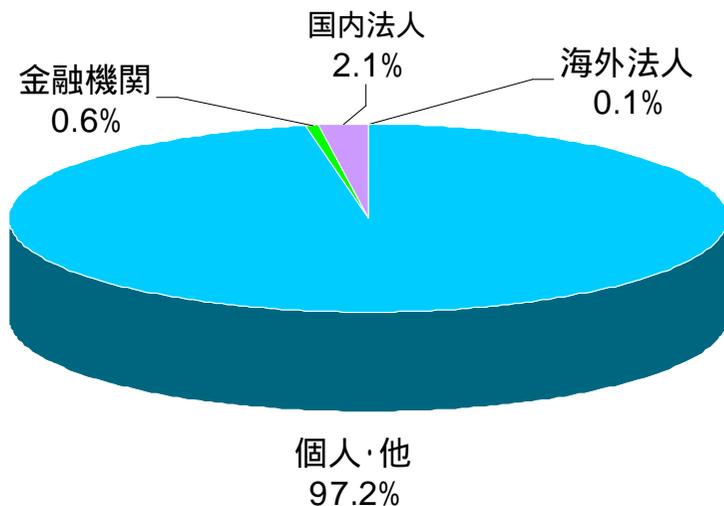
大連百農米業有限公司、株式会社神奈川トーヨー

4 . 当社の株式及び株主の概況

株式概況

項 目	0 6 年 度 中 間
発行済株式総数（千株）	8,530
株 主 総 数 （ 名 ）	1,348

所有者別構成



大株主（上位11名）

順位	氏 名	所有株式数（千株）
1	木村謙三	405
2	木村初子	351
3	木村 良	319
4	三菱東京UFJ銀行	300
5	木村友二郎	241
6	稲垣辰彌	228
7	濱田精麦	218
8	水野正夫	210
9	従業員持株会	196
10	三井住友銀行	186
10	農林中央金庫	186

IRに関するお問い合わせ先

執行役員管理部門副部門長兼管理部長

伊豫田 直記（いよだ なおき）

TEL : 03 -5479 -7111 FAX : 03 -5479 -6999

本資料のうち、業績予想等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算定しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等と異なる可能性があります。